

# あなたを狙う詐欺の手口

年々、手口が巧妙化する特殊詐欺。家族を装ったり、社会的な出来事を反映させたりと手口は様々です。

ここでは、特殊詐欺の中でも最も被害件数が多い振り込め詐欺の種類や、実際に県内で起きた詐欺の手口をご紹介します。

- オレオレ詐欺
- 架空請求詐欺
- 融資保証詐欺
- 還付金等詐欺

電話を利用して親族や会社の上司、警察官、弁護士等を装い、会社での横領、トラブルや交通事故の示談金名目で、現金を振り込ませたり、宅急便や郵送などで送金させてお金をだまし取る詐欺のこと。

身に覚えのない料金請求のことで、郵便やメール等を利用して不特定多数の者に対し、架空の契約等を口実とした料金の請求や、偽の裁判通知などの文書・メールなどを送付し、現金をだまし取る詐欺のこと。

実際には融資しないにもかかわらず、低金利で融資する旨の文書等を送付するなどして、融資を申し込んだ者に対し、保証金や手数料を名目に現金をだまし取る詐欺のこと。

税務署や年金事務所、市町村役場等をかたり、税金や保険料、医療費、の還付等に必要手続きを装って、電話で指示しながら被害者にATMを操作させ、口座間送金により現金をだまし取る詐欺のこと。

## 町内でも頻発している事例

### 架空請求詐欺

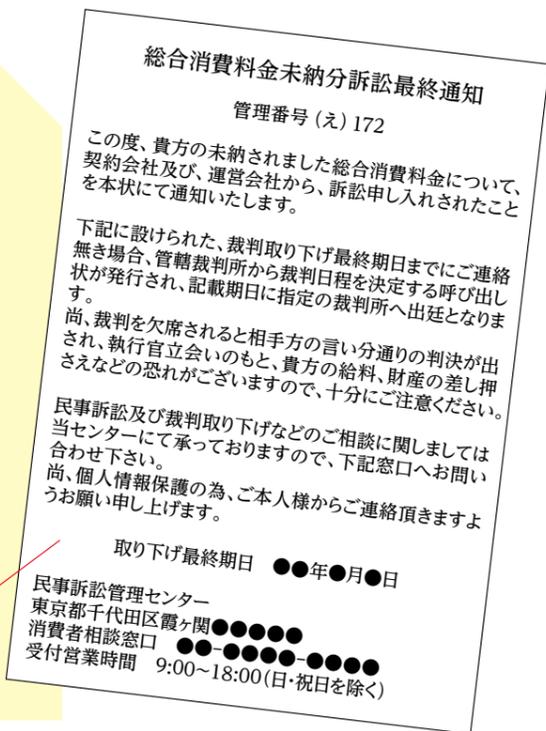
#### ポストに届いたはがきに連絡 100万円をだまし取られる

70代女性の自宅ポストに「総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」と記載されたはがきが届く。全く身に覚えがないため、すぐに記載された問い合わせ窓口に連絡すると、電話に出た男性から「弁護士を紹介する」と言われお願いした。紹介された他県の弁護士会所属の弁護士を名乗る者と話をし、示談をするに決めた。示談金100万円を宅配便で送るよう指示されたため、送ってしまった。

(神奈川県内の消費生活センターに寄せられた相談)

訴訟に関する通知が、はがきで届くことは絶対にありません。

※掲載しているはがきは、実際に町民の方に郵送された内容と同じものです。



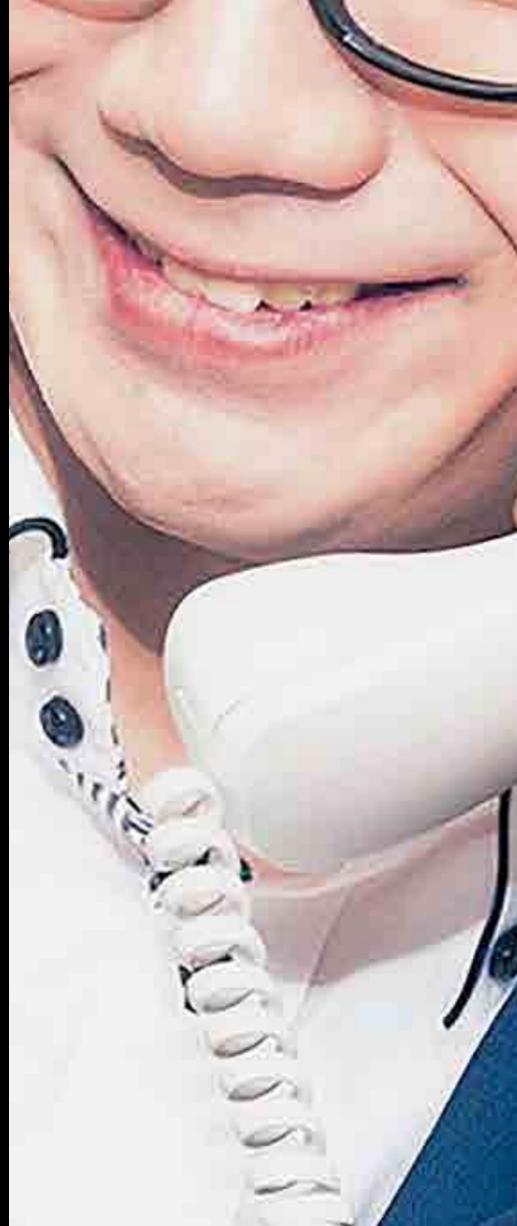
## 町内でも…詐欺被害未遂

開成町地域包括支援センターに寄せられた、詐欺被害未遂の出来事をご紹介します。

一人暮らしのAさん(70代)に「Aさん名義の偽造カードが使われている。」と警察を名乗る男から電話があった。その後、××銀行を名乗る男に「新しいカードが届く。」と説明された。その日のうちに、好感の持てる青年が自宅にやってきた。銀行のカードを封筒に入れるよう指示され、「車でのり付けしてきます。」と言われ、男は封筒を持って車に、「新しいカードが届くまで保管を。」と封筒を返された。

数日後、新しいカードが届かず、詐欺を疑い封筒を開けると、見覚えのないポイントカードがのり付けの時にカードをすり替えていたのだ。すぐ警察に相談し、銀行口座を凍結したことで、被害には至らなかった。

# 今、あなたが狙われている



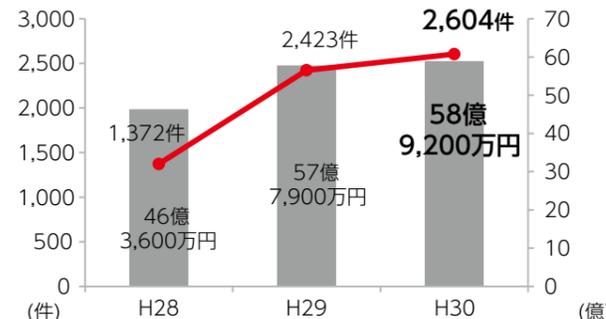
「オレオレ詐欺? 息子の声を聞き間違えるはず、ありません。」 「還付金詐欺? 絶対に私にだまされません。」 : あなたは本当にそう言い切れますか? 全国で多発する特殊詐欺被害。被害に遭った多くの人が「まさか自分が」と話しています。自分が、家族が詐欺の被害に遭わないために、詐欺の実態を知り、できることを一緒に考えましょう。

問 環境防災課 ☎84-0314

## 多様化する詐欺

特殊詐欺は、オレオレ詐欺から架空請求や還付金詐欺、ギャンブル必勝情報提供名目詐欺と様々な手口に派生してきました。最近では、金融機関やATMを介さない「現金・キャッシュカード手交型詐欺」が増加しています。

特殊詐欺被害認知件数・被害額の推移(神奈川県)



増え続ける詐欺被害。特殊詐欺。不特定多数の方をターゲットにし、電話やメール、はがきなどで親族や警察などをかたり、お金をだまし取る行為のことです。警察庁の集計によると、平成30年の全国における特殊詐欺認知件数は1万6496件(前年比9.4%減少)、被害総額は363億9千万円(同9.6%減)でした。しかし、神奈川県では認知件数2604件(同7.4%増)、被害総額58億9200万円(同1.9%増)と増加傾向にあります。また、松田警察署管内での認知件数は19件(同9.5%減)と前年よりも減少していますが、被害総額は8800万円(同122.9%増)と増加しています。

詐欺の犯人たちは、不安感や恐怖感を与えながら、言葉巧みにだまそうとします。「自分は絶対に大丈夫」と思っている人も実際に被害に遭っています。被害に遭わないためにも、特殊詐欺の実態を知り、正しい知識を身に付けることが大切です。

詐欺の犯人たちは、不安感や恐怖感を与えながら、言葉巧みにだまそうとします。「自分は絶対に大丈夫」と思っている人も実際に被害に遭っています。被害に遭わないためにも、特殊詐欺の実態を知り、正しい知識を身に付けることが大切です。

神奈川県警HPより (<https://www.police.pref.kanagawa.jp/index.htm>)